



## 情報セキュリティ基本方針

近年の情報技術の進歩は社会の利便性を高めると同時に、一方で情報の氾濫や情報に対する不正アクセスなどのリスクを高めています。このような状況において、当社は、情報を適切に取扱い保護することが企業としての社会的責務であり、事業活動の基本であると考えます。

よって、当社は情報セキュリティの重要性を鑑み、当社業務に係る情報セキュリティを適切に実現及び管理運営していくために、情報セキュリティ基本方針を定め、役員および全従業員がこの方針を理解し行動することを宣言いたします。

### 1. 情報セキュリティ活動と組織

情報資産を保護するため、経営戦略と統合した情報セキュリティの活動を実施いたします。そのための組織を編成し、担当責任者を定めます。

### 2. アクセスの制限

情報や設備など情報資産に対するアクセス権限を与える際、業務上必要な者に必要な権限のみを与えます。

### 3. 情報資産の管理

情報資産を管理する責任者を任命いたします。任命された者は、資産価値、機密性、完全性、可用性の観点から重要性を考慮して情報資産を適切に分類し、管理します。

### 4. リスクマネジメント

情報資産を守るため、リスク分析と評価、対応計画と実施、に関するリスクマネジメント手法を確立し、実施いたします。

### 5. 監視と監査

情報資産が適切に取り扱われ管理されていることを継続的に監視すると共に、情報セキュリティの活動が決められたとおり実施されているか定期的に監査いたします。そのための責任者を定めます。

### 6. セキュリティ事故への対応

情報セキュリティに関する事件・事故が発生した場合、速やかに責任者にその内容を報告する仕組みを構築いたします。また報告を受けた責任者が事故の原因を分析し、必要に応じて再発防止策を講じる手順を定めます。

### 7. 事業継続管理

災害や故障など事業継続を阻害する要因及び発生程度を分析し、適切な防止対策を講じると共に、万一発生した場合には事業の中断を最小限に抑え、目標時間内に復旧する手段、方法を備えます。

### 8. 教育

社員、及び当社事業を支援する協力会社の社員に対して、職務に必要な情報セキュリティ教育を実施いたします。

### 9. 法律・規制などの遵守

情報セキュリティに関する法律・規制、契約上の要求事項を遵守し、各種社内規程類・ルールに従います。

2009年 1月23日制定  
2014年 6月17日改訂  
ビジネスソフトサービス株式会社  
代表取締役 泉水 澄男